

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

熊本地震

横須賀から熊本のために



土砂崩れの様子からも、地震の大きさがうかがえます
(※写真は横須賀から現地入りしたボランティア 片羽さん提供)



横須賀災害ボランティアネットワークによる
街頭募金（結果は10月号で報告）



募金箱の設置

「やさしさ広まれ」6月5日開催
ふれあいフェスティバル2016

大盛況！ありがとう！



平成28年 民生委員・児童委員の
12月1日 全国一斉改選が行われます

民生委員・児童委員とは・・・

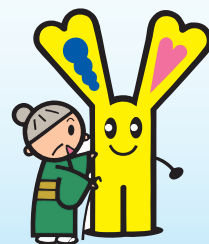
地域を見守る地域住民の身近な相談相手、
地域住民の立場にたって地域福祉を推進するボランティアです。

横須賀市では、町内会・自治会長の推薦で選出された578人(定数)が、厚生労働大臣から委嘱を受け活動しています。

自らも地域住民の一員として、地域の高齢者や障害者への安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。

また、地域住民からの生活上の悩みや困り事など、福祉の相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、行政や関係機関とのつなぎ役となります。

本年12月1日には、民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われます。これを機会に、あなたも民生委員・児童委員として、みんなで私たちの“ヨコスカ”を住み良いまちにしていきませんか。



『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。

「福祉のしごと☆就職相談会」を開催します!

福祉の仕事に関心のある方、福祉の分野で働きたいと考えている方ならどなたでも大歓迎です。ぜひご来場ください!

と き: 7月30日(土)

と ころ: 総合福祉会館 2F・7F

内 容: ★福祉の職場「就職支援ガイダンス」……(10:30~12:00) 第2会議室(2F)

高齢・障害・児童の各分野の施設職員から、福祉の仕事の魅力・やりがい、実際の仕事の内容、職員としての思いなどのお話を講義形式で聞きます。

★福祉施設等「就職相談会」……(13:00~15:00) 第1会議室(7F)

求人募集がある施設の相談コーナーで、仕事の内容や雇用条件など知りたいことを直接聞くことができます。

主 催: 横須賀市社会福祉協議会 施設部会

神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター

その他: 事前申込み不要、入場無料、履歴書不要です。直接会場へお越しください。

時間・会場・出展法人などの詳細は、後日ホームページで確認してください。

同時開催!

(7F⇒11:00~14:00)

当日は、かながわ保育士・保育所支援センターによる「保育の仕事出張相談会」を開催します。保育士資格をおもちの方、保育の仕事に関心のある方はぜひこちらへ!



「義援金」「支援金」「寄附金」の違いをご存知ですか?

～言葉は似ていますが、役立てられ方には大きな違いが～



○義援金＝被災された方々の生活支援や再建のために。被災の程度に応じて公平・平等に配分

中央共同募金会(被災状況に応じて、熊本県共同募金会及び大分県共同募金会に按分の上送金されます)

(振込先) 三井住友銀行 東京公務部 普通預金 口座番号0162585 福) 中央共同募金会熊本地震義援金
りそな銀行 東京公務部 普通預金 口座番号0124323 福) 中央共同募金会

※共同募金会横須賀市支会(横須賀市社協内)窓口でも義援金を受け付けています。取扱期間があります。

○支援金＝被災地でボランティア、医療、炊き出し、物資支援、子どものケアなどの活動をしている団体を直接支援

中央共同募金会(「具体的にどの団体を支援したい」ということがわからない場合には)

(振込先) 三井住友銀行 東京公務部 普通預金 口座番号0042262 福) 中央共同募金会

○被災自治体への寄附金＝被災自治体が行う災害復旧、復興事業の財源として

★団体(4団体)

★個人(69人)

★個人(69人)

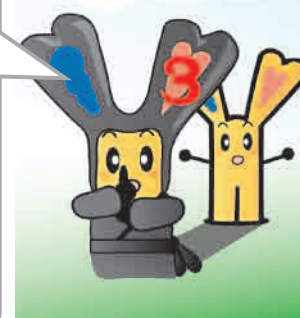
榎熊敦幸、榎熊美智代、榎熊愛子、須山佳行、須山亜耶、須山莉緒、三小田博文、三小田道子、永妻和子、鈴木立也、濱田千入、稲葉抄子、稲葉優子、鈴木孝芳、鈴木眞理子、鈴木孝太郎、鈴木豊子、鈴木芳子、澤野邦男、澤野敏子、小川時代、松尾健一、松尾澄江、松尾亮平、松尾芽生、松尾小太郎、小林幸男、小林由恵、八文字照子、平野友康、平野由紀、平野裕太、平野夏帆、市川高広、市川直美、市川麻央、市川茂子、毛受稔、木村涼織、林啓之、林眞理、林七菜子、林眞啓、鈴木篤、鈴木昌子、島崎みずほ、宮本隆和、宮本和子、亀崎理恵、齊藤広将、原純子、逸見奈々子、星野さおり、吉田英男、吉田恵利子、岩田恭宗、岩田勝江、相馬昭仁、横川和司、海野千秋、長養成江、鈴木タケノ、加藤武、加藤晴代、明珍スズ、伊藤博枝、清水君子、匿名、嘉山征勝

平成28年3月1日～5月31日
〈順不同・敬称略〉

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。
(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)
★個人会員 一口1,000円 / 団体会員 一口5,000円
*会費は年度会費(4月～3月)となっております。お一口数は何口でも結構です。
〒238-0041 本町2-1-1 総合福祉会館2階
横須賀市社会福祉協議会 総務課
TEL(821)1301 / FAX(827)0294
Eメール shakyo@w7.sonet.ne.jp

☆加入方法☆

賛助で参上!
社協活動応援団



賛助会員のご紹介



平成27年度 ありがとうございます！ 共同募金結果報告

平成27年度共同募金にご寄付いただいた皆様、募金活動にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

共同募金では、平成27年度も横須賀市内にお住まいの方々をはじめ、地域の商店、企業、学校、福祉施設・団体などの皆様からたくさんのご寄付をいただきました。また、募金活動では、町内会・自治会の役員、民生委員・児童委員、社会福祉推進委員、ボランティア、老人クラブの方々、小・中学校の児童・生徒、企業の皆様など、大勢のご協力をいただきました。

なお、横須賀市では10月から行う「赤い羽根募金」(一般募金)と12月に行う「年末たすけあい募金」を統合し、「共同募金運動」として年1回、10月から12月にかけて取り組んでおり、集まった募金を配分するときは、実績総額の60%を赤い羽根募金(一般募金)分、40%を年末たすけあい募金分として取り扱っています。また、赤い羽根募金(一般募金)の配分は、申請に基づいて配分されております。

町内会など
各家庭から

企業・商店から

保育・幼稚園から
大学まで幅広く

公共施設に
設置した募金箱

募金方法	戸別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	学校募金	イベント募金	その他の募金	合計
件数(件)	111,602	178	843	218	65	4	120	113,030
合計(円)	67,315,341	1,740,635	2,132,808	2,645,483	539,984	46,927	458,512	74,879,690

駅や商店街などに立って
集めます。

職場単位で
集めます

お祭りなどの
イベント会場で

福祉施設・団体等へ配分

赤い羽根募金分 (44,927,815円)

60%

* 県内全域の福祉施設・団体へ
10,425,190円 (災害準備金含む)

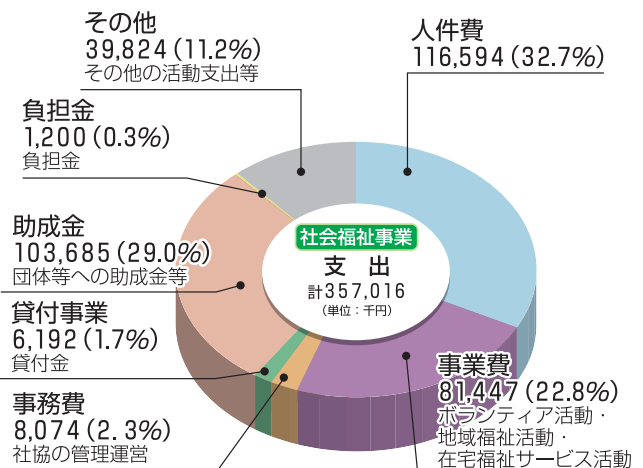
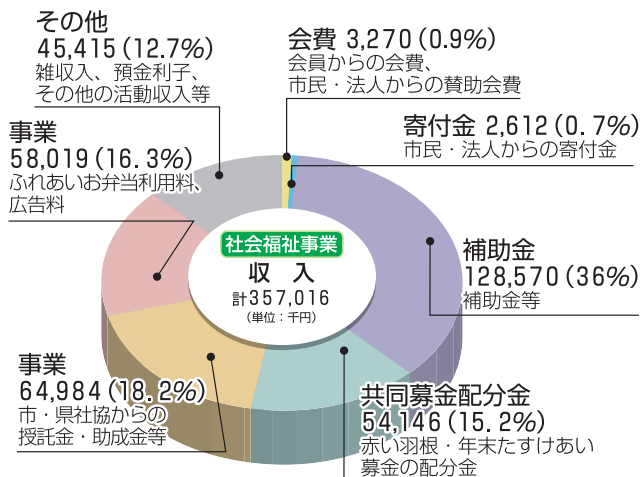
市内の	児童養護施設	2,310,000円
	高齢者施設	450,000円
	障害者施設	2,000,000円
	障害者地域作業所・地域活動支援センター	1,720,000円
	障害者グループホーム	1,080,000円
	在宅福祉サービス団体	900,000円
	社会福祉法人	100,000円
	難病患者支援団体	180,000円
	横須賀市社会福祉協議会	22,472,625円
	神奈川県共同募金会横須賀市支会事務経費	3,290,000円

年末たすけあい募金分 (29,951,875円)

40%

市内の	障害者地域作業所・地域活動支援センター	1,295,000円
	在宅障害者地域訓練会	690,000円
	障害者関係団体	485,000円
	児童施設・団体	211,500円
	高齢者団体	55,000円
	18地区社会福祉協議会	26,877,375円
	年末配食サービス事業 (18地区社会福祉協議会)	338,000円

平成27年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況



市社協事業に対する皆様のご支援、
ご協力ありがとうございました。

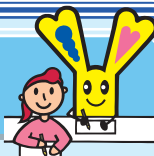
貸借対照表

《資産の部》 395,742	《負債の部》 149,949
《純資産の部》 245,793	
合計 395,742	合計 395,742

(単位: 千円)

シリーズ 成年後見

最終回

成年後見制度
利用促進のために

成年後見制度発足から17年がたち、利用者数は全国で191,335人(平成27年12月末時点)、昨年一年間で新たに34,782件が申立てられています。制度として少しずつ浸透してきていると思われますが、同時にさまざまな課題が浮かび上がってきています。

(課題例)

① 成年後見制度を利用したいが、できない事情がある・・・制度利用の需要

成年後見制度を利用したいが、身寄りがないうえに、財産が少ないので専門職に依頼できず、利用をあきらめてしまう人がいる。

② 予防接種や手術を受けるとき同意することができない・・・医療同意

後見人等は、被後見人等が予防接種や手術などの医療行為を受けることについて病院に対して同意する権限がないため、病院や施設は苦慮している。

③ 仕事を失うと生活できなくなる・・・権利制限

被後見人や被保佐人になると、公務員や会社役員として働けなくなるため、成年後見制度を利用したくてもできない人がいる。

④ 施設入所したが、郵便物転送届が出せない・・・郵便物の管理

被後見人等宛ての郵便物を後見人等に転送することについて、明確な法的根拠がない。

⑤ 被後見人等が亡くなったらどうするのか・・・死後事務

被後見人等が亡くなった時点で後見は終了するが、火葬や埋葬などを行う親族がいない場合には、やむを得ず後見人が行っている。

こうした課題を解消しもっと使いやすい制度にするために、今年4月初めに国会で下記2つの新しい法律が成立しました。

・成年後見制度利用促進法 (成年後見制度の利用の促進に関する法律)

成年後見制度を利用したいという住民の需要(上記課題①)を行政が把握して、市民後見人など後見人の担い手を育成することや、住民に向けて制度の利用を促すことを行政の責務と定めています。また、認知症や独居の高齢者が急増する中、上記課題②や③について政府が基本計画を決めて、課題解消に向けて3年以内に必要な法改正を行うことが、この法律では定められています。

・改正民法及び家事事件手続法 (成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律)

上記課題④について、家庭裁判所が認めれば、「後見人は被後見人宛ての郵便物の配達を受けることができる」と明文化されました。また、上記課題⑤に関して、「被後見人の死後、家庭裁判所の許可を得て後見人が火葬や埋葬に関する契約ができる」という規定も設けられました。

医療同意について今後検討されることになり、死後事務についての明文規定が盛り込まれたことで、現在全国で活躍している「市民後見人」の活躍範囲がより明確になり、市民後見人が今よりもっと頼りになることを期待したいと思います。

各専門職後見人団体では、申立て手続きの代行・助言・情報提供等、相談を行なっています。

◆神奈川県弁護士会 みまもりダイヤル… TEL 045(211)7720 ◆かなさぼ(行政書士)……………TEL 045(222)8628
(月～金：9時半～12時、13時～16時半) (月～金：13時～16時)
◆リーガルサポート(司法書士)……………TEL 045(663)9180 ◆ばあとなあ(社会福祉士)……………TEL 045(314)5500
(月・金：15～17時、水：10～12時) (火・木：14時～17時)

※お住まいの地区の「地域包括支援センター」でも成年後見制度の相談ができます。市社協 あんしんセンター(TEL(821)3605)では成年後見制度の説明・相談等を行なっています。

7月31日開催
参加者募集!!

成年後見はじめて講座&

第7期 よこすか市民後見人養成研修事前説明会

成年後見制度のしくみやどのような場面で必要になるのかを、わかりやすく説明します。
<「第7期よこすか市民後見人養成研修(8月23日開講予定)」事前説明会も同時開催>

【日 程】 7月31日(日)13時30分～16時45分(予定) 【会 場】 市立総合福祉会館5F ホール
※公共交通機関をご利用ください(京急汐入駅徒歩6分又はJR横須賀駅徒歩約8分)
【講 師】 司法書士 橋本 健司 氏(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート神奈川支部 支部長)
【定 員】 100名(定員を超えた場合は抽選) 【参加費】 無料
【参加要件】 横須賀市在住・在勤・在学の方(年齢は問いません)

※『第7期よこすか市民後見人養成研修』は、横須賀市に住民登録がある20歳以上70歳未満の方(平成28年4月1日時点)

【申込方法】 申込書に必要事項をご記入の上、FAX・Eメール・郵送・窓口提出にて(7月22日(金)必着)

※横須賀市社協ホームページより、チラシ・申込書ダウンロードできます。

チラシ・申込書は、市役所市政情報コーナー、各行政センター、役所屋等にあります。

【問い合わせ】 横須賀市社協あんしんセンター TEL(821)3605



“地域の力”で高齢者や障害者を支える 受講者募集!!

第7期 よこすか市民後見人養成研修

成年後見制度とは・・・

認知症、知的障害、精神障害などによって、物事を判断する能力が十分でない方の権利を守る成年後見人等を選ぶことで、生活を法律的に支援する制度です。家庭裁判所に申立てて、親族や弁護士、司法書士等が“成年後見人”等に選任されていますが、より多くの人材が求められています。

よこすか市民後見人とは・・・

成年後見人等が必要なのに、親族がいない、資力がないなどの理由で、成年後見制度を利用できない方が増えています。

「よこすか市民後見人」は、家庭裁判所から選任され、弁護士・司法書士・行政書士などの専門職と協力し、横須賀市社会福祉協議会のサポートを受け、主に、そうした方々のために市民のたすけあいで後見活動を行います。

横須賀市と横須賀市社会福祉協議会では、「よこすか市民後見人」を過去6期にわたり養成し、活動していただいています。

◆参加要件

- …… ○全日程参加できる方
- 横須賀市に住民登録がある20歳以上70歳未満の方（平成28年4月1日時点）
- 民法で定める「後見人の欠格事由」に該当しない方

◆参加定員

- …… 64名（定員を超えた場合は抽選）

◆費用

- …… 無料

◆場所

- …… 横須賀市本町2-1 市立総合福祉会館5階 視聴覚研修室

（京急汐入駅徒歩6分・JR横須賀駅徒歩約8分／公共交通機関をご利用ください）

◆申込

- …… 申込書をFAX・メール・郵送・窓口提出（平成28年8月10日（水）17時必着）

◆内容と日程（予定） ※変更する可能性があります。

基礎編（全6回）＊4日目 9月12日（月）以外はすべて火曜日実施



ご応募お待ちしております！

1日目	8月23日	13:30～17:00	高齢者・精神障害者・知的障害者の理解
2日目	8月30日	13:30～17:20	民法、消費者契約法、クーリングオフ
3日目	9月6日	13:30～17:20	法定後見制度・任意後見制度、市長申立
4日目	9月12日	13:30～17:20	高齢者関係の法律と制度・高齢者の日々の暮らしを知る
5日目	9月27日	13:30～17:20	障害者関係の法律と制度・障害者の日々の暮らしを知る
6日目	10月4日	13:30～16:40	市民後見人の実践報告・市民後見人をサポートする体制（応用編受講希望者）効果測定 40分 ※基礎編終了後に簡単な筆記試験・小論文選考があります。

・応用編受講者決定……平成28年10月上旬

・応用編（全6回）……平成28年10月下旬～

・実務研修希望者選考（面接選考）……平成28年12月上旬

・実務研修……平成28年12月中旬～3月上旬

あなたの街の電気屋さん



ファミリー電気商会

電気の事なら何でもおまかせください。お近くの店舗へ気軽にご連絡ください!

本部

森崎1-10-4

046-874-7194

大津店

大津町3-18-12

046-834-3575

野比店

野比1-39-4

046-849-1191

平坂店

上町1-54

046-823-2280

かもいファミリー電気

(グループ店)

鴨居3丁目26-12

046-843-2186

平成28年度(第39回) ふれあいキャンプ 当日ボランティア大募集!!

暑い夏がやってきた!今年もやります「ふれあいキャンプ」。現在、実行委員の高校生や大学生たちが、みんなが笑顔になれるプログラムを企画しています。みんなの熱いエネルギーで暑い夏をもっと楽しもう!

- 日程**：8月20日(土)～21日(日) [1泊2日]
場所：鴨居コミュニティセンター(所在地：鴨居3-11-12)
内容：主に知的障害のある小学生から高校生と1泊で、レクリエーションや外出プログラムを一緒に楽しみます。
対象：15歳(高校生)以上の健康で、子どもたちと優しく接してくれる方50人 ※先着順
申込み：電話・FAX・E-mailのいずれかで、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢(学生は、学校・学年)、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンターへお知らせください。※高校生は保護者のサインが必要です。
その他：事前説明会に必ずご参加ください。

【ふれあいキャンプ事前説明会】

日時：7月30日(土) 12時30分～16時

場所：総合福祉会館5階(本町2-1)

内容：プログラムの説明、参加者との顔合わせ



災害時ボランティアコーディネーター 養成講習会

平成28年4月に熊本地震が発生しましたが、横須賀でいつ地震が起きても不思議ではありません。被災地復興には、ボランティアの大きな力が必要となります。

講習会では、災害時ボランティアセンターの基礎知識やコーディネート(調整)の方法を学びます。

- 主催**：横須賀災害ボランティアネットワーク
日時：10月16日(日)・23日(日)
 いずれも10時～16時30分【全2日間】
場所：総合福祉会館4階 ボランティアセンターほか
対象：災害時ボランティアセンターの運営・支援に関心がある方30人 ※先着順
参加費：1,000円(資料代・保険代)
申込み：9月12日(月)以降に、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンターへお知らせください。

本頁掲載内容の詳細はウェブで!

よこすかボランティアセンター

検索

運転ボランティア養成講座

福祉有償運送運転者・セダン等運転者講習

今年15周年を迎えた「ハンディキャブ『よこすか』」の運転ボランティア(社協だより4月号参照)や非常利団体による移動サービスの運転者として活動するための講習会です。修了者には、国土交通大臣認定修了証を発行します。運転ボランティアの活動をしてみませんか。

- 日時**：9月3日(土)・4日(日)
 10時～16時30分【全2日間】
場所：総合福祉会館5階 視聴覚研修室ほか
内容：利用者の理解や接遇・乗降介助等の対応、移動サービスの法律・制度などの講義と演習、福祉車両操作・運転実技(実車)など
定員：20人 ※先着順
参加費：8,000円
申込み：7月11日(月)以降に、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンターへお知らせください。
その他：NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワークと共催



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ

ボランティアセンターを彩る四季
／夏のドライブは安全に！
＊登録ボランティア
＊布おもちゃグループポケット製作



よこすかボランティアセンター

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
開 所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分(土・日曜日と祝日は休み)
電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
＊ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、
よこすかボランティアセンターが窓口です。

視覚障害者誘導ボランティア 養成講習会

日 時 平成28年7月24日(日)
9時30分～12時30分
場 所 横須賀市立総合福祉会館
4階 第2活動室
参 加 費 無 料
連 絡 先 丸 山 090-1452-7069
申 込 締 切 7月20日まで
主 催 横須賀市視覚障害サポート協会
講 習 内 容 :

1. 視覚障害者に対する接し方及び
ガイドについて
講師 点字図書館職員 青松氏
2. 持ち物
筆記用具・誘導実技を
行いますので軽装で
参加下さい



布おもちゃ親子サロン “ポケット”ひろばのお知らせ

開催日
7月8日(金) 10時～12時
8月はお休みです。
9月9日(金) 10時～12時



夏のボランティア体験2016 Natubora ナツボラ

たくさんの応募をお待ちしています！！

期 間 8月1日(月)～8月5日(金)
対 象 市内在住・在学の小学3年生以上 ＊小学3年生以下は必ず保護者同伴
参 加 費 無 料
受付開始 7月11日(月)から
申 込 方 法 電話もしくは窓口にて受付(先着順)
定 員 各20人 (体験によって定員が違います)
集 合 場 所 総合福祉会館4階 ボランティアセンター活動室
＊よこすかボランティアセンター窓口等にてプログラムを配布しています。
＊年齢制限・定員など詳しい事は、
よこすかボランティアセンター(☎046-821-1303)までお問い合わせください。



☆ プログラム ☆

- ◇8/1(月) 13:00～15:00 おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に遊ぼう♪
…デイサービスのおじいちゃん・おばあちゃんと一緒におりがみ遊びを計画。一緒に楽しもう。
- ◇8/2(火) 10:00～12:00 たけのこスポーツ教室で一緒に楽しんじゃおう
…障害を持った方たちと一緒にさまざまなゲームを楽しみませんか?みんな一緒に、思いっきり楽しんで、思いっきり笑ってください。
- ◇8/3(水) 13:00～15:00 初めてのマジック教室
…マジック教室を開催!!うまくできるかな?なんて不安は吹き飛ばして、チャレンジしてみよう。
- ◇8/4(木) 10:00～12:00 高齢者へ絵手紙のプレゼントを贈りませんか
…絵手紙にチャレンジ!!出来あがった絵手紙は、高齢者施設に入所しているお年寄りへ暑中見舞としてプレゼントします。
- ◇8/5(金) 10:00～12:00 <布おもちゃ>ってどんな風に作っているの?
…布おもちゃの作成風景を見学します。また、実際に布おもちゃを見て、触って、体験してみよう。

市民活動サポートセンター、生涯学習センターとボランティアセンターが
タッグを組んで皆様のボランティア体験を応援します!

今年も『夏の市民活動・ボランティア体験2016』が開催されます。
お楽しみに!

さくら鍼灸治療院

横須賀市・三浦市内にて、はり・きゅうの往診(出張)治療をいたします。
健康保険のご利用が可能です。(医師の同意書が必要です)

時間: 月曜～土曜 9:00～17:30 ※時間外も、相談に応じます。

お問い合わせ: 090-2941-7754

ホームページ: <http://sakurahari.p-kit.com/>
〒239-0843 横須賀市津久井3-11-5 片山 聡恵(かたやま さとえ)

ちいさな
はりとおきゅうの治療院



さくら鍼灸治療院



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。12時〜13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月〜金曜日
9時〜11時30分・13時〜16時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

①お困りの内容によって資金の種類が異なります(一般生活費の貸付けはありません)。
②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
③原則として連帯保証人が必要です(市内在住の方)。

●毎週月〜金曜日
10時〜16時 福祉機器展示場
電話相談TEL(824)9436

住宅改造相談

ちよつとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日
10時〜15時 市社協相談室
予約はTEL(823)0386
神奈川県建築士事務所協会
横須賀支部へ
受付時間 10時30分〜17時

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)
平成28年3月1日〜5月31日

シャロームふれあいバザー、ボランティア・グループ・ハンド・ニットの会、榎根岸工務店、佐藤昌久、車椅子ダンスよこすか(矢車草)、嘉山征勝、大津二丁目老人生きがいの家、横須賀市資源回収協同組合、横須賀落語愛好会、海野千秋、船橋珠枝、鈴木タケノ、住友重

機械労働組合連合会横須賀地方本部、飯島義信

手話ダンスグループ「ゆらぎ」、渡辺静江、伊藤亜子、手話サークル逸見、山崎峰崇、衣笠地区ボランティアセンター、武谷広子、上町第2地区ボランティアセンター、大津地区ボランティアセンター、徳嶺啓子、豊の坪子ども会、16ミリ試写室、なつめ

寄付金 19件 四八六、五七円
物品 13件

あとがき

子育てに追われ、忙しい毎日のなかで、ふと見た新聞の広告ページの一冊の本が目にとまりました。著者の住職の写真に、思わず背筋をすっと伸ばしてから、紹介文を読み始めました。

禅において、花は「無心」の象徴で、その花のように美しく咲き、香り、実るための教えが書かれ、その三つに分けた禅の教えが、一部載っていたので読み続けました。特別、難しい言葉が並んでいるわけではなく、とても素直に入ってくる素敵なメッセージだなと思いました。

心に残ったことは……
美しく咲くために……本来生きているだけで素晴らしい。人生苦しいことばかりなのは、お釈迦様のお墨付き。大事なことはたいてい面倒くさい。難しいことほどやさしく伝える。

静かに香るために……まずは姿勢を整え、言いたいことがトゲトゲしいときは、一息ついて。カリスマとは、雰囲気その場を支配する人、ここぞというときに、しゃべるのをグッとこらえ「間」に託す。

豊かに実を結ぶために……人の評価に一喜一憂せず、自分の経験を信じる。プライドは自分を律するもので、人によって傷つけられるものではない。時間はどんな人にも平等にある。心を空にして、いろんなものを吸収できる準備をする。

心をリセットし、いまの豊かさを改めて知る人生のヒントでもあるように思いました。

本のタイトルのなかにあった「何でもないようなことを丁寧にしてみる」

まずは、忙しくて、毎日一ヶ所は丁寧に掃除をして見ます。

(K)

日常生活自立支援事業 (あんしんセンター) 生活支援員募集

日常生活自立支援事業は、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理が自分ひとりでは判断が難しい方を、契約によりお手伝いするサービスです。

生活支援員は、支援計画に沿って、利用者の自宅を訪問し、支援を行います

【募集人員】 若干名(登録制)

【応募資格】 福祉の仕事に関心があり、週2日以上勤務、普通自動車を運転できる方

【勤務期間】 平成28年9月頃から(年度で更新あり)

【勤務時間】 平日8時30分〜17時15分のうち、3〜5時間程度(土日・祝日は休み)

【待遇】 時給1,000円、交通費(実費)支給

【応募】 履歴書・作文(志望動機を800字以内、書式は任意)を7月29日(金)までに下記へ。書類選考通過者は、8月8日(月)面接を行います。

【申込み・問合せ】

あんしんセンター

〒238-0041

横須賀市本町2-1

市立総合福祉会館2階

社会福祉法人

横須賀市社会福祉協議会

TEL 821-3605



ご応募お待ちしております!